

三郷町で新嘗祭に献穀するアワを収穫



毎年皇居で行われる新嘗祭へ献上するアワの収穫祭が、9月25日三郷町野井地区で行われました。収穫祭では、野井中央営農組合や農業振興協議会など約20人がアワの畑に出て、一房一房を丁寧に収穫しました。

間伐材などを利用した木工作品を展示



9月22日、23日に、恵那文化センターでえなの木、もりの木、きになる木コンテストが行われ、236点の作品が展示されました。いす、本立てなど間伐材などを利用し工夫を凝らした力作が勢揃いしました。

新たな中山道の語り部を養成



10月1日、中山道かたりべ講座の現地学習が行われました。この講座は、中山道のボランティアガイドの養成が目的。ボランティアガイドの案内で19人が歩き、中山道沿いの石碑や神社、一里塚などを学習しました。

消防武並分団が全国大会で優良賞



市消防団武並分団が、第23回全国消防操法大会「ポンプ車の部」で、第10位（優良賞）に輝きました。これは、10月7日に東京臨海広域防災公園で開催した大会。選手らは、訓練の成果を「やりきった」表情でした。



人とまち  
恵那の今を  
お届けします



夜の岩村本町通りで雌獅子が舞った  
10月6日の夜、岩村町本通りの路上で、県重要無形民俗文化財の岩村の郷土芸能・獅子舞が披露され、多くの観客でにぎわいました。  
この獅子舞は、岩村町獅子舞保存会によるもので、路上で演じるものは希少な例。赤い雌獅子頭を使って、振り袖姿で女装した男性が女性らしく演じるのが特長です。おはやしの響く中、本通りで「葛の葉姫の子別れ」などの演目を披露し、見物客を魅了していました。

募集中

12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、11月15日(木)までに申し込んでください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ  
〒509-7292(住所不要)  
企画課広報聴係  
☎26-2111(内線319)

笑顔がすてきなわが家の看板息子♡いっぱい食べて大きくなってね  
真一さん・智子さん  
上矢作町  
佐藤 風斗くん

いつも家族を笑顔にしてくれる元気印の正宗。一歳おめでとう!  
謙作さん・幸恵さん  
武並町  
上野 正宗くん

一歳おめでとう☆お歌大好きな稀心。大好きだよ♡  
嘉成さん・育美さん  
大井町  
柘植 稀心ちゃん

祝!一歳おめでとう☆元氣いっぱいたくましく育ってね!  
千秋さん・裕子さん  
山岡町  
西尾 颯馬くん

わが家のおてんば姫!これからもかわい笑笑顔をよろしくね!!  
直樹さん・泰子さん  
大井町  
大山 里胡ちゃん

祝一歳♡いつもかわい笑笑顔ありがと。元氣にスクスク育ってね  
貴宏さん・舞さん  
武並町  
林 琉乃ちゃん

一歳おめでとう!!毎日を元氣に育ってね!!  
恭由さん・真紀さん  
長島町  
長谷川 隼輔くん

啓太兄ちゃんと仲良く、元氣に育ってね!  
章裕さん・綾子さん  
岩村町  
大嶋 陵太くん

一歳おめでとう☆いつもニコニコの杏胡。大好きだよ♡  
嘉成さん・育美さん  
大井町  
柘植 杏胡ちゃん

一歳おめでとう!!たくさん笑顔で元氣いっぱい大きくなってね♡  
修さん・利沙さん  
長島町  
和仁 芹菜ちゃん

いろいろな表情を見せてくれる湊人!最高!元氣いっぱい育ってね  
隆直さん・真奈美さん  
長島町  
田村 湊人くん

粟くん一歳おめでとう!!笑顔いっぱい楽しい毎日過ぎてね♡  
常光さん・未千余さん  
長島町  
松岡 粟土くん

えなの子笑顔!  
HAPPY BIRTHDAY  
11月生まれのお誕生日  
おめでとう!





輝く 97  
 大井町日光坊  
 田口讓さん 78歳

HUMAN WATCH



## 石積みの美しい坂折棚田を保全 耕作の継続が景観を守る

「石積み美しい。笠置山と権現山に囲まれた棚田からの眺めが良い。特に朝の景色が素晴らしい」と坂折棚田の魅力を語る田口讓さん。田口さんは、NPO法人坂折棚田保存会の理事長を務め、棚田の保全に力を注いでいる。同保存会は、景観を保全するため、石積み塾や、荒廃地と周辺整備などを行う。また棚田オーナー制度で、都市住民との交流や人手不足の軽減を図る。棚田米のブランド化にも着手。幻の米「ミネアサヒ」やコシヒカリを育てた「さかおり棚田米」と「棚田応援米」を販売。応援米は、坂折地区の生産者が、30きにつき1枚500円のシールを購入して貼ったもの。里山の保全を進めながら、中山間地域の農業の活性化を目指す。田口さんは、県の農業改良普及員として中野方町を担当していたころから「なんとか保全しなければ」と思っていた。叔母が、坂折地区に住んでいた縁もあり、平成16年に、N

PO法人の前身の坂折棚田保存会へ入会。平成20年には、保存会を法人化。現在、会員は120人ほど。東京や大阪にも会員がいる。「きれいな風景や景観を後世へ伝えたい。そのためには多くの方に坂折棚田を訪れていただきたい」と活動への思いを話す。再び訪れた方に「前より良くなった」と言ってもらえるように、知恵を絞っている。「坂折棚田では、石積みが一番大事。この景色がなくなったら困る」と切実に話す。「石積みが壊れたら耕作できなくなる。耕作しなくなる」と農地が荒れ、景観が壊れる。石積みを保全し、耕作を続けていくことが、この景観を守ることにつながる」と力説。石積みは、30年から50年経過すると崩れるように、先人たちは崩れる前に修復してきた。「この美しい景観は、坂折地区だけでなく、みんなのもの。市の景観としてみんなで応援してほしい」と願う。

### 窯たき最終日は登り窯フェアで楽しむ



10月11日から14日に、山岡陶業文化センターの登り窯で窯たきが行われました。14日には、登り窯フェアも行われ、約1,500人の来場者は、バザーや硅砂の砂場での宝探しなどを楽しみました。

### 吉田小の児童がモンゴル国の中学生と交流



モンゴル国の中学生8人が、10月15日、明智町の吉田小学校を訪れ交流。45人の児童は、吉田小学校のイメージソングを一生懸命歌いました。モンゴル国の学生は、歌や民族舞踊を披露し、これに返っていました。

### 言志祭で佐藤一斎の業績を顕彰



佐藤一斎顕彰会が10月20日、岩村藩出身の儒学者佐藤一斎をしのぶ言志祭を開催。約90人が一斎翁を顕彰しました。岩村歴史資料館付近の会場では献花や、三学戒などをテーマにした舞踊、合唱などが披露されました。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

### ものしり博士からしょうゆのことを学んだよ



10月11日に武並小学校で日本醤油協会から講師を招き、しょうゆものしり博士出前授業が行われました。5年生の児童42人は、焦がしたしょうゆの匂いを確認したり、諸味としょうゆの味を比べたりしました。

### 琵琶とギターの音色がひし屋資料館に響く



中山道ひし屋資料館で10月15日に、秋の宵筑前琵琶演奏会が約100人を前に開催。今回は琵琶奏者田中旭泉さんと、市ふるさと活性化協力隊員でギタリストの中田誠志さんが、親子共演とソロで演奏しました。

### 11の助成団体がまちづくり活動を報告



10月17日に市消防防災センターで、市まちづくり市民活動推進助成事業助成団体の中間交流会が開催されました。11の団体が、現在までの活動や課題などを発表。参加者は報告や講演を熱心に耳を傾けていました。